

事業所名

放課後等デイサービスビックママスーパーキッズ

支援プログラム（放課後デイサービス）

作成日

R7

年

2月

7日

法人（事業所）理念		〇子どもたち一人ひとりに寄り添い生きる力を育みます。・一人ひとりをかけがえのない存在として、あたたかく子どもたちに寄り添い支援します。・子どもたち一人ひとりの伸性を伸ばし「生きる力」を育みます。								
支援方針		生活能力の向上、社会との交流を図ることができるように支援する。・子どもたち一人ひとりの違いを認め、自己肯定感を育てます。・遊びや活動を通して「自分で選び」「自分で決める」主体性を大切にします。・一歩一歩できる喜びを体験させ、小さな自立を積み重ねて達成感と自尊心を育てます。・楽しみながら学べる、創造的な空間（居場所）を提供します。・友達との関わりや多彩な集団活動を通して発達段階に合った社会性を育てます。・家族との連携を深め家族支援（レスパイト）の視点を大切にします。・将来の就労を見据え、その子らしく生きていける生活する力を育みます								
営業時間		10時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	〇基本的な生活習慣の習得（挨拶、身辺処理、衣服の着脱、食事、排泄等、生活に必要な基本的機能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、こどもの状態に応じて適切な支援をする。）								
	運動・感覚	〇姿勢と運動、動作の基本的機能の向上（体幹の維持、上肢、下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持・強化、ボディイメージの形成） 〇手指の機能訓練（創作的活動・手指を使った遊び）								
	認知・行動	〇認知の特性についての理解と対応（一人一人の認知の特性を理解し、それらをふまえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する） 〇対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（認知や行動の手掛かりとなる基礎概念の形成）								
	言語 コミュニケーション	〇言葉の形成と活用（コミュニケーションを通して事物や現象、自己の行動等に対応した言語の概念の形成を図り、体系的な言語を身につける） 〇人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（人との相互作用を通して共同注意の獲得や場に応じた言動・対応など人との関わり方について学ぶ） 〇コミュニケーション手段の選択と活用（指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する）								
	人間関係 社会性	〇情緒の安定（安定した情緒のもとで生活ができるよう支援する） 〇他者との関わり合いの形成（他者の気持ちや意図を理解し、他者からの働きかけを受け止め、それに応ずることや場に応じた適切な行動がとれるよう支援する） 〇自己の理解と行動の調整（自分の出来ることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解し、自己を肯定的に捉える機会を通じて気持ちや情動を調整し、状況に応じた行動ができるよう支援する）								
家族支援		・指導後のフィードバックや、面談を通して、発達状況や支援ニーズの確認 ・お子さまの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い助言を行う			移行支援		・具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・学童（同法人事業）との交流、地域交流の機会を提供することで、集団への参加、適応する力を養う			
地域支援・地域連携		・相談援助事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有、連携			職員の質の向上		社内研修〈入職時研修・職員研修（年間計画に基づく）・療育研修〉 社外研修〈各種勉強会への参加〉			
主な行事等		季節のイベント（ハロウィンやクリスマスなど）・長期休暇を通じた工場見学・施設見学・制作や体験・調理体験・屋外活動　・季節の制作								